

令和元年産

大崎稲作情報 第2-2号

令和元年6月11日発行

宮城県米づくり推進大崎地方本部

大崎農業改良普及センター

TEL:0229-91-0726 FAX:0229-23-0910

<http://www.pref.miyagi.jp/site/osnokai/>

1 水稻生育調査ほの生育概況

- 草丈は、平年並みからやや長い傾向が見られます。
- 茎数は、西部丘陵のひとめぼれ及び北部平坦のみやこがねもちは、平年を下回っています。他は平年を大きく上回っています。
- 葉数は、平年並みから多い傾向が見られます。
- 葉色は、平年並みから濃い傾向が見られます。

表1 6月10日の調査結果

地区名 (地帯区分)	品種名 (田植月日)	草丈(cm) (平年比)	茎数(本/m ²) (平年比)	葉数(枚) (平年差)	葉色(SPAD) (平年差)
三本木 (北部平坦)	ひとめぼれ (5月4日)	31.0 (108%)	323.6 (127%)	7.9 (+0.8)	44.6 (+5.5)
小野田 (西部丘陵)	ひとめぼれ (5月19日)	29.4 (97%)	151.5 (71%)	6.3 (-0.3)	38.9 (-1.1)
古川 (北部平坦)	ササニシキ (5月8日)	29.0 (101%)	277.2 (118%)	7.5 (+0.7)	40.0 (+3.2)
三本木 (北部平坦)	だて正夢 (5月8日)	39.5 (-)	403.6 (-)	8.2 (-)	46.0 (-)
R1 新規 三本木 (北部平坦)	金のいぶき (5月10日)	30.5 (-)	280.9 (-)	8.1 (-)	42.0 (-)
宮崎 (西部丘陵)	まなむすめ (5月12日)	33.9 (107%)	312.7 (150%)	7.2 (+0.6)	41.8 (+3.6)
R1 新規 鳴子 (山間高冷)	ゆきむすび (5月24日)	27.5 (-)	49.9 (-)	5.4 (-)	34.4 (-)
真山 (北部平坦)	みやこがねもち (5月19日)	28.6 (99%)	234.5 (90%)	7.1 (+0.4)	38.0 (+1.4)
県全体		29.4 (102%)	284 (130%)	7.4 (+0.6)	40.3 (+1.5)

※平年比・差は、前5か年(平成26年~平成30年)の平均値との比較。

県全体は、ひとめぼれ、ササニシキ、まなむすめの生育調査ほ34地点の平均値。

今後の管理等は、「大崎稲作情報第2号(R1.6.3発行)を参照願います。

2 今後の気象

東北地方 1 か月予報

(6月8日から7月7日までの天候見通し)

令和元年6月6日

仙台管区气象台 発表※一部抜粋

<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北太平洋側では、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。

向こう1か月の日照時間は、東北太平洋側で平年並または少ない確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、東北太平洋側で低い確率50%です。2週目は、東北太平洋側で平年並または高い確率ともに40%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

		低い(少ない)	平年並	高い(多い)
【気温】	東北太平洋側	30	40	30
【降水量】	東北太平洋側	30	30	40
【日照時間】	東北太平洋側	40	40	20

<気象経過の各階級の確率(%)>

		低い	平年並	高い
1週目	東北太平洋側	50	40	10
2週目	東北太平洋側	20	40	40
3~4週目	東北地方	30	40	30

<予報の対象期間>

1か月	6月8日(土)~7月7日(日)
1週目	6月8日(土)~6月14日(金)
2週目	6月15日(土)~6月21日(金)
3~4週目	6月22日(土)~7月5日(金)

◇◇◇◇◇春の農作業安全確認運動実施中(4月1日~6月30日) ◇◇◇◇◇

農作業中の事故は農業機械によるものが多く、また、機械の転倒や転落が大きな要因となっています。あぜ越えや路肩を走行する際には油断せずに、後方確認を行い足元にも注意しましょう。

◆◆◆◆◆農薬危害防止運動実施中(6月1日~8月31日) ◆◆◆◆◆

農薬を使用する前には、必ず使用可能な作物名等ラベルなどで確認し、使用時期、使用方法、使用量を守って適正に使用しましょう。

※最新の農薬登録情報は、農林水産消費安全技術センターホームページで確認できます。

HP<<http://www.acis.famic.go.jp/searchF/vtllm001.html>>